

～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り

平成 26 年 4 月 25 日 (NO.17)



浦幌町教育委員会  
浦幌町教育研究所

CS 教育講演会 (NO.3)  
「地域とともにある学校づくり」

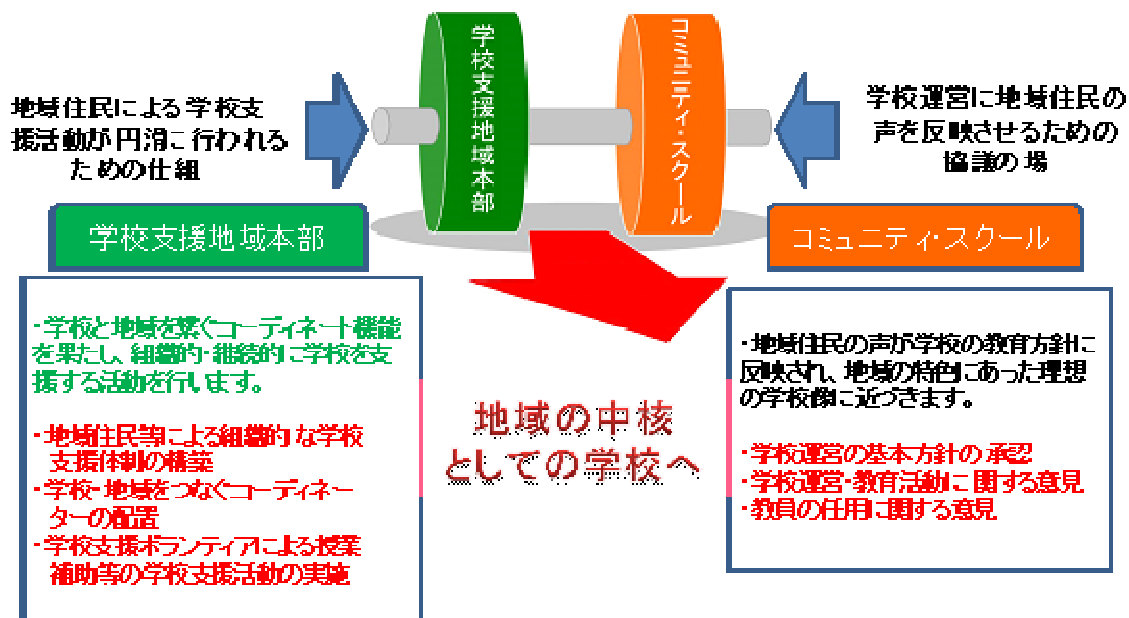
出口寿久企画官の講演では、学校運営協議会の協議事項として、「教職員の人事」に関する意見は全体の 16%しかなく、肯定的で学校の応援団としての意見がほとんどのことでした。

⇒前号からの続き

### 6. 学校運営協議会と学校支援地域本部は、車の両輪に例えられていますが…

○「開かれた学校づくり」「地域とともにある学校づくり」を進めていく観点から見ると、CS(学校運営協議会)と学校支援地域本部はまさしく車の両輪といえます。2つの機能を両輪とすることにより、地域コミュニティの中核としての学校になります。

両者のかかわりは、下図の通りです。



### 7. コミュニティ・スクールに取り組んだ成果として、どのようなことがあげられていますか

- (1) 子供たちの「生きる力」を育むことができる
- (2) 職員・保護者・地域住民等がともに成長していく
- (3) 学校を核として地域ネットワークが形成される
- (4) 地域コミュニティの基礎力が高まる

この他、「保護者や地域からの苦情が減った」とか「いじめ・不登校など生徒指導の課題が解決した」「学力が向上した」などのアンケート結果も報告されています。